

日本素材物性学会
令和2年度 第2回研究会

放射光を用いた最先端の物性評価
～施設概要から応用まで～

日時：令和3年 **3月29日(月)** 13:30～16:20

Zoomによるオンライン開催

主催：日本素材物性学会

共催：秋田県高エネルギー加速器技術研究会、秋田大学地方創生センター、
秋田大学理工学研究科、秋田大学国際資源学研究科

参加費：無料(自由にご参加ください)

申込み：参加希望者は日本素材物性学会事務局へお申し込みください。

Zoom会議のIDとパスワードを提供します。

プログラム

13:00～13:35 主催者挨拶

13:35～14:10 「次世代放射光施設の概要と東北大学の役割」

東北大学 副理事 国際放射光イノベーション・スマート研究センター長 教授

博士(工学) 村松 淳司 氏

14:10～14:45 「次世代放射光ビームラインの概要と利活用ケース」

東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター

放射光次世代計測科学連携研究部門 教授

博士(工学) 中村 哲也 氏

15:00～15:50 「放射光を用いた微細構造イメージングの新展開:メソスケールでの物性を可視化する」

東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター

横幹研究部門 部門長 データ可視化スマートラボ 教授

博士(工学) 高橋 幸生 氏

15:50～16:10 「中小企業における放射光利活用 —先進パワー半導体基板の表面ダメージ評価—」

株式会社 斉藤光学製作所 経営企画室 室長

博士(工学) 千葉 翔悟 氏

16:15 閉会

申込先 日本素材物性学会事務局 (010-8502 秋田市手形学園町 1-1 秋田大学地方創生センター2号館事務室内)

TEL・FAX: 018-889-2439、E-mail: s_bussei@gipc.akita-u.ac.jp、http://www.gipc.akita-u.ac.jp/~smerj/